



校長室だより

2023年9月21日
校長 橋本 顕嗣



子どもたちのはつらつとした姿に感動

9月13日(水)に令和5年度 第69回陸上記録会太白区大会が弘進ゴムアスリートパーク(仙台市陸上競技場)を会場に開催されました。本校からは6年生41名全員が出場し、それぞれの競技に全力を尽くし、自己記録更新に挑戦しました。私も応援と記録会の50m走の運営の係として参加しました。これまでは中学校の教員・運動部の顧問として過ごしてきましたので、どのような雰囲気の中で行われるものかと競技会をととても楽しみにしていました。当日、フィールドから見上げる競技場のスタンドには太白区28校の児童・選手が一堂に会っていて、仲間を応援する声が響き渡り、その迫力に圧倒され、改めて小学生の持つ力・可能性の大きさを実感しました。コロナ禍のため、通常開催は4年ぶりとのことで、これまでの制限されていた気持ちを解放するような声でした。郡山小の競技の結果は男子60mソフトボール投で太白区新記録を出したり、400mリレーでは出場組で男女ともに1位になったりするなど、一人一人がそれぞれの競技で躍動し、素晴らしい活躍でした。

さて、この記録会の競技そのものは6年生が参加するものですが、取組としては全校をあげての行事となっています。大会前日の「壮行会」では1年生から5年生までの各学年の児童が6年生に応援メッセージを届け、6年生は大会に向けての決意を表しました。放送・映像による壮行会だったので各学年が事前に準備・録画した映像でした。そのメッセージや決意表明の熱量・エネルギーがすごくて感動しました。また、練習では多くの教職員による指導とサポートのもと、児童、教職員が一体となって取り組んでいて、子どもたち同士、先生方と子どもたち絆が一層強くなったように感じます。こうした温かい人と人とのかかわりを大切にしていくことが子どもたちを育む上でとても大切なことであると思いますし、挑戦する気持ちを育てたり、自己有用感を持たせたりするためにも行事は大切にしたいものです。

「子どもたちのはつらつとした姿に感動」とは1年生から6年生までの**全校児童のはつらつとした姿に感動!**でした。

1学期 まとめの時期です

10月6日(金)に1学期の終業式を迎えます。9月の後半はこれまでの学習や生活を振り返る時期になると思います。節目、節目で反省することは子どもたちの成長にとって欠かせません。ところで、「反省」と聞くと、「反省しなさい」で良くなかったことに目が向きがちですが、私は「良かったこと」に目を向けてほしいと考えています。悪かったこと探し、間違い探しだけすると自信が小さくなってしまいます。もっと良くなるために何をすべきかを考えてほしいと思います。大人も子どもたちを見る視点を子どもたちの良いところに向けて自信をつけさせたいものです。その上で間違いに気付いたら、2学期からといわず、今から**「前向きチェンジ」**です。温かい励ましをよろしくお願いいたします。

[お願い]

今後も「学校だより」「校長室だより」「学校ホームページ」等で学校からの情報発信に努め、風通しの良い学校を作っていくために努力して参ります。御意見、御提案、御要望等は随時学校までお知らせくださいますよう、お願いいたします。